

新型コロナウイルスの流行が始まってから3回目の春を迎えました。日々流れてくる情報に一喜一憂することなく、利用者の就労支援に向けて、しっかりと健康管理や安全対策に取り組んでまいります。

介護施設に就職しました

昨年の緊急事態宣言により、実習ができなくなる中、就労移行支援の期限である2年を使い果たし、1年間延長した末、念願の介護施設にケアパートナー(介護助手)として採用されました！延長期間中も毎日通所し生活リズムを整え、また介護施設の協力により、実習で習得する作業(ベッドメイキング)を動画で撮影させていただき、それをらくわで演習し続けることで採用に至りました。就労後も周りのスタッフさんになにかと声をかけてもらったりして職場風土も良好とのこと。長く働き続けられるよう就労後も支援を続けてまいります！



防災講習・避難訓練の実施

第一部は、洛和会本部危機管理部の山田部長を講師にお招きし、火災から命を守る避難として「7つの指針と11の知恵」をわかりやすく説明していただきました。中でも姿勢を低くし、煙の下の空気層で避難する「ダック・ウォーク避難」は印象に残りました。



第二部は、地震を想定した避難訓練を行いました。揺れを感じたら玄関や窓を開放する、机が動かないように潜り込む時は机の脚を持つなどの初動を確認しました。

続いて指定緊急避難場所である、らくわの隣の大阪市藤尾支所までの避難経路も確認しました。



新人職員紹介

4月1日付で入職しました山本 耕介(やまもとこうすけ)です。毎日コツコツと努力を続け、皆さんのお役に立てるよう精進してまいります。

